

科目名 学術論文作成法（二）（2単位）

担当者氏名 塩本 明弘、山家 秀信、金岩 稔

◆学習・教育目標

学術論文作成法（一）の習得を前提に、本科目においては、欧米学術論文の作成法や投稿方法などを講義する。具体的には、①欧米学術論文の輪読を通して、表現形式の一般的慣習を理解させ習得させる、②学術論文の文体について、守るべきこと、避けるべきことなどの事例を習得させる、③専門領域における表現形式を理解させ習得させる、④自分の研究成果を欧米学術論文の書き方に則ってまとめさせる、などの講義および演習を行う。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

欧米論文

欧米論文の執筆

欧米論文の投稿

◆授業の進行等について（単位制度に基づく授業の進行予定・内容）

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1～3回	欧米論文の紹介 (担当 塩本)	実際に受理された英語の学術論文を紹介し、どのような論文が受理されるかを講義する。	どのような論文が受理されるかを理解する。
4～9回	欧米学術論文の作成 (担当 金岩)	英語による学術論文の書き方について具体例を示しながら講義する。	英語による学術論文の書き方を習得する。
10～15回	欧米学術論文の投稿 (担当 山家)	英語の学術論文の投稿について具体例を示しながら講義する。	英語による学術論文の投稿方法を習得する。

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

適宜、資料

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

◆評価の方法（レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト）

出席、レポートで評価する

◆その他受講上の注意事項